TOKYO BAPTIST CHURCH 東京バプテスト教会
Weekend Message
週末メッセージが聞けます http://tokyobaptist.org/sermons/

主は王である 誘惑にするものに気を付けて！

ヤコブの手紙 1 章 13-18 節

2022 年 10 月 1 日&2 日
余沢　武 牧師

I. 初めに

こんにちは。今日はスケジュールの変更でジョエル牧師のメッセージに代わり、引き続きヤコブの手紙を学びます。

デニス名誉主任牧師とジュディ夫人が 11 月 12、13 日の週末に TBC にいらっしゃいます。この週末はデニス牧師のメッセージです。カレンダーに印をしてください。

これまで、試練に直面した時、私たちは大いに喜ぶべきだと学びました。私たちが神に知恵を求め疑わなければ、試練は「忍耐力」を養い私たちを「成長」させ「完全」なものにするからです。

先週は二つの試練、「貧困の試練」と「富の試練」を考察しました。今日は、対応を間違うと試練が誘惑になり得るということを学びます。 まずはお祈りしましょう。

II. 誘惑するものに気を付けて！

(1) 神は誘惑するものではない

ヤコブ 1:13 を読みましょう。**「誘惑に遭うとき、誰も「神から誘惑されている」と言ってはなりません。神は、悪の誘惑を受けるような方ではなく、ご自分でも人を誘惑したりなさらないからです。」**

ヤコブによると･･･
神は私たちの成長を促すために試練を与えられる。
しかし、「試練」が「誘惑」になることがある。その結果、私たちが罪を犯すことがある。
神からの「試練」の最中の「誘惑」は決して神からのものではない。

旧約聖書を読むと、神がイスラエルの民に試練を与えられたのが分かります。神は荒野で彼らを40年にわたってテストされ、天からのパンであるマナを日々食べるために与えました。
そしてイスラエルの民は神にこう言われました･･･
その日に食べる分だけのマナを集め、余分を持たないように。週の6日目には2倍の量を集め、7日目には集めないように。

なぜこのような試練を与えられたのでしょうか。モーセが申命記 8:3 で説明しています。
「そしてあなたを苦しめ、飢えさせ、あなたもその先祖も知らなかったマナを食べさせられた。人はパンだけで生きるのではなく、人は主の口から出るすべての言葉によって生きるということを、あなたに知らせるためであった。」

この試練の目的はイスラエルの民が「神」と「神の御言葉」を信頼することを学ぶためでした。しかし、すぐに一部の民は従わないように誘惑されて、罪を犯しました。 その日に必要な以上のマナを集め、余りを持っていました。7日目にマナを集めた者もいました。

では、これは神の失敗だったのでしょうか？神はイスラエルの民が罪を犯すように誘惑されたのでしょうか。ヤコブによると「いいえ、神は民を信仰により成長させるべく試練を与えたのであり、民が罪を犯すために誘惑を与えたのではない。」

同様に･･･
「貧困」における試練において、私たちは「文句を言う」「人の物を欲しがる」ということにより罪を犯す･･･確かに、私たちは罪を犯す「誘惑」を受けてはいますが、それは神からではありません。
「富」における試練において、私たちは「金銭を拠り所にする」または「お金を神や人のために使うのを拒む」という罪を犯す･･･確かに、私たちは罪を犯す「誘惑」を受けてはいますが、それは神からではありません。
他人との「不一致」における試練において、私たちは「怒り」「恨み」や「ゴシップ」という罪を犯す･･･確かに、私たちは罪を犯す「誘惑」を受けてはいますが、それは神からではありません。
「魅力的な人に会う」状況における試練において、私

たちは「ふしだらな考え」または「ふしだらな行動」によって罪を犯す･･･確かに、私たちは罪を犯す「誘惑」を受けてはいますが、それは神からではありません。

なぜでしょうか？ヤコブは言っています。**「神は、悪の誘惑を受けるような方ではなく、ご自分でも人を誘惑したりなさらないからです。」**
誘惑は悪いことをしたいという「願望」に訴えかけます。しかし神はそんな願望をお持ちではありません。神は「悪」を憎まれます。神は「悪」に誘惑されることはありません。そして神は誰にも「悪」を行って欲しくはないのです。

（2） 私たちが誘惑するものである

では私たちの「誘惑」はどこから来るのでしょうか？だれが私たちを誘惑しているのでしょう？ **ヤコブ1:14-15「人はそれぞれ、自分の欲望に引かれ、おびき寄せられて、誘惑されるのです。そして、欲望がはらんで罪を産み、罪が熟して死を生みます。」**

神は良いこととして「試練」を与えられます。そしてそれが「貧困」「富」「不一致」「魅力的な人」であれ、私たちがそこで「神の知恵」と「信仰」と共にあることで、私たちは成長し成熟するのです。

しかし私たちが「試練」を「私たちの邪悪な欲望」と一緒にしてしまうと、私たちを神の元から誘い出し、さらに神から---「神の知恵」「御言葉」「神の臨在」して「神の助け」から離れるよう誘惑するのです。

理解してください、「試練」は問題ではないのです。私たちの「欲望」が問題なのです。

表現として「to be drawn away 引きずり出される」や「to be enticed かかった」とは、「釣り」や「狩猟」用語です。
「to be drawn away 引きずり出される」とは、魚や動物が「罠にかかって、引きずられる」様子を表します。
「to be enticed かかった」とは、釣り針の餌を食いつき、魚が釣りあげられる様子を表します。

どちらの表現も人間が自分自身の「邪悪な欲望」という罠にはまり、またひっかかり「神の知恵」「御言葉」「神の臨在」そして「神の助け」から引き離された様子を表しています。そして「試練」とは「死の誘惑」へと変貌してしまうという意味を持っています---私たち自身の「邪悪な欲望」によって。

ヤコブはこれを妊娠に例えています。「欲望」は私たちの中で非常に小さく判別が難しいくらいのものとして現れます、まるで「妊娠した女性」の体内に宿る小さな「胎児」のように。それはとても小さいのです。しかしそれは小さいままではいません。生きていて、育っていくのです。そして一日、一日と大きくなっていきます。

貧困においては、自分でも気が付かないうちに日々文句が増え、より強く他人の物を欲しいと思うようになります。富においては、自分でも気が付かないうちに日々金銭を拠り所とする気持ちが強くなり、自分たちのお金を神や他の人のために使いたい気持ちがなくなっていきます。他人との不一致においては、自分でも気が付かないうちに日々怒ったり、恨んだり、批判的になったり悪口を言ったりすることが増えていきます---夫、妻、家族、職場の同僚などに。誰かに魅かれたとき、自分でも気が付かないうちに日々ふしだらな思いを持ったり、不道徳な行動を起こしたり関係を持つことが増えていきます。

こうして私たちの内に「罪」という名の子が生まれます。この赤ちゃんを私たちは育てていくでしょう。

しかし恐ろしいことに、この「罪」という名の赤ちゃんは、赤ちゃんのままではいないのです。「罪」は私たちの内で成長し続けます。私たちの神への愛はどんどん冷めていきます。私たちは御言葉を読まなくなります。神の知恵や神の力を求めることを止めてしまうように変えられていくのです---私たちが変わることを望まないとしても。

更に恐ろしいのは、「罪」は育ち続け、ヤコブによると、「罪」も妊娠するということです。そしてそれは最も恐ろしい瞬間へと至ります。この妊娠は命を生み出さないのです。この妊娠は死を---完全なる破滅を生み出すのです。

私たちの「邪悪な欲望」が私たちを破滅へと導く様子はジェンガのゲームに似ています。一つ目のブロック

を置くとき、私たちには「破壊」が起こるようには見えません。それは実際「建設的」に見えます。

私たちが欲望を養い続けている間、ジェンガのブロックをどんどん積み上げている間、いつも必ず同じ結末---「完全なる破滅」---に至るのです。

(3) 思い違いをしてはなりません

ヤコブは続けます。**16－17節 「私の愛するきょうだいたち、思い違いをしてはなりません。あらゆる良い贈り物、あらゆる完全な賜物は、上から、光の源である御父から下って来るのです。父には、変化も天体の回転による陰もありません。」**

- 「思い違いをしてはなりません」---自分の邪悪な欲望による、とヤコブは言っています。
- 「あらゆる良い贈り物、あらゆる完全な賜物は、上から、神から来るのです。」つまり、神からではない「良い贈り物、完全な賜物」はありません。

ですから、私たちの神は私たちに「誘惑」---それは私たち自身の行いによるもの---を与えるのではなく、「良い贈り物、完全な贈り物」を与えて下さるのです。

18節 「 御父は、御心のままに、真理の言葉によって私たちを生んでくださいました。それは、私たちを、いわば造られたものの初穂とするためです。」

ですから、私たちが罠にかかり誘惑されて、神と御言葉と神の助けから引き離されている間は、

① 私たちは「経済的貧困」にある
② 私たちは「富」にある
③ 私たちは「怒り」「憤り」「ゴシップ」にある
④ 私たちは「ふしだらな思い」「不道徳な行い」や「不道徳な関係」にある

そして「邪悪な欲望」と「罪」が一日一日と私たちの中で力を増し成長しており、私たちが自分で自分を止める力を見出すことができない時、神は私たちに「最高で最も完璧な贈り物」をくださいました。「真実の言葉」･･･イエス・キリストの「福音」です。

私たちの罪は十字架で敗北しました---神ご自身がイエス様として人間の体をもって私たちの元に来られ、十字架の上で私たちの全ての罪に対する罰を引き受けられたときに。

「死」は打ち負かされました---イエス様が「成し遂げられた」と宣言し、私たちの代わりに亡くなり、3日後に甦られ、私たちが死から自由になったことをお示しになったときに。

「貧困」「富」「怒り」「不道徳」などの試練にあって、私たちが罪にとらわれたとしても、イエス様にゆるしと救いを求めるなら、彼は私たちの内の「邪悪な欲望」と「罪」から私たちを自由へと解放してくださるでしょう。

どうやって？「新しい赤ちゃん」が私たちの内に形づくられ、そして「新しい子供」---神の子---が神の命と共に生まれるでしょう。私たちは生まれ変わるのです。そして私たちが初穂、---神の「新たな御国」と「新しい地球」のために作られた最初のものとなるでしょう。

神は私たちを誘惑しません。神は私たちにあらゆる良いものだけをくださる方です。クリスチャンのみなさん。今、誘惑にとらわれているなら、神の元に、神の知恵に、御言葉に、そして神の御臨在に近づいてください。「自分の欲望」に騙されて、引き離されてはいけません。神様に許しと助けを求めましょう。神は聞いてくださいます。

まだイエス様を自分の個人的な主として、救い主として受け入れていない方がいらっしゃれば、今日、受け入れましょう。そうすればあなたの人生を破壊してきた「欲望」と「罪」から自由になることができます。今日、イエス様を受け入れましょう。

指定のない限り聖書は協会共同訳を使用しています。
聖書 協会共同訳: ©日本聖書協会
Japan Bible Society, Tokyo 2018

キリストのことをもっと知りたい
洗礼を受けたいという方はこちら
メール：cc@tokyobaptist.org
もしくは：https://t-b-c.us/cc

TBC Life 申込み
（毎週届くメールニュース）
http://t-b-c.us/tbclife

SG レッスンの PDF
https://t-b-c.us/sg4022jp

★クラス 210
スモールグループについて
10 月 8 日（土）13：30～17：30

★クラス 101
メンバーシップクラス
11 月 27 日（日）13：00～17：00

https://t-b-c.us/classes

オンライン献金
http://t-b-c.us/give

スモールグループ参加申込み
http://t-b-c.us/sgsu

奉仕者募集中！

1．週末礼拝メッセージ翻訳者
1か月半に1度くらいのペース
自宅での作業になります。
英語を日本語へ翻訳します。

2．日本語字幕オペレーター
月 1 回～各礼拝の時間（特に 3 時、5 時の礼拝募集）の字幕のページをめくる奉仕です。英語を聞いて日本語がどの翻訳部分かわかる程度の英語力が必要です。操作は矢印キーを押すだけの簡単なものです。

3．日本語字幕作成/オペレーター
月 1 回～土曜日 16 時～
プロプレゼンターというソフトで翻訳された原稿を字幕に落とします。操作は簡単で1回のトレーニングで作成できるようになります。作成に1時間くらいかかります。その後 19 時からの字幕オペレーターもお願いします。

4．日本語レイアウト&印刷（女性募集）
月 1 回～土曜日 16 時～
TBC に来て作業します。この今見ている紙を作成してもらう作業です。ひな形に翻訳された原稿を入れて、読みやすくレイアウトし、印刷してもらいます。MS WORD が使える女性を募集しています。 英語力不要

連絡先（ひろみ）：
hiromik@tokyobaptist.org